

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SODATEキッズ小川町パーク		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 2日		R8年 2月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19 (回答者数)	16
○従業者評価実施期間	R8年 2月 2日		R8年 2月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者と面談や送迎時の会話を通して情報共有を丁寧に行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 写真を活用し活動内容を視覚的に伝えている。 専門用語を避け、分かりやすい言葉で説明している。 課題だけでなく「出来たことを」を具体的に共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケート結果の共有と改善策の明確化
2	職員間で日々の振り返りを行い、支援の統一を図っている。	月1回のケース会議の実施や、毎朝朝礼を行い昨日の活動や子どもたちの振り返りを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 研修機会の増加
3	集団療育と個別支援を組み合わせ、社会性の育成を意識している。	<ul style="list-style-type: none"> 小集団(2~3名)から段階的に参加人数を増やしている。 SSTを取り入れている。 活動後に振り返りの時間を設け、気持ちの言語化を支援している。 	<ul style="list-style-type: none"> SSTプログラムの体系化 職員間での支援方法の統一 外部研修への参加

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 職員間の経験値に差がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 新任職員の増加により経験差が生じている。 研修機会やOJTの仕組みが十分に体系化されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間研修計画の作成と実施 OJT担当者の明確化
2	<ul style="list-style-type: none"> 長期休みの際など振り返りの時間が十分に確保できないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童数の増加。 送迎業務や記録業務との兼ね合い。 	<ul style="list-style-type: none"> 短時間でも実施できるような振り返りの導入
3	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携がケースによって差がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報共有の仕組みが統一されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 連携フローの明文化